



平成29年度

## 新任特別支援学校 部主事研修講座

●平成29年5月24日(水)

特別支援学校には、幼児教育を行う「幼稚部」から、「小学部」、「中学部」、そして、中学部（中学校）を卒業した生徒が通う「高等部」が設置されています（設置されている部は学校によって異なります）。それぞれの部には部主事が置かれ、校長の監督を受けながら、部に関する校務をつかさどります。本日、今年度新しく特別支援学校の部主事となった25人の先生方を対象とした研修講座が行われました。

午前中は、本県の特別支援教育の現状、部主事の役割や心構え、部経営と教育法規との関連等について、講義や演習を行いました。

午後からは、「学校事故への対応」「部会の研修資料作成」という実地的な2つのテーマについて、小グループでの研究協議を行いました。特に「学校事故への対応」は、短時間で意見を集約し方針を決定するという実践場面を想定しました。部主事に必要な力量が求められる内容であったため、真剣で熱い協議が行われました。

受講された先生方からは、「これまで目の前の仕事をこなすだけで精一杯の毎日だった。今回の研修は自分の立ち位置が再確認する機会となった。リーダーとして進むべき方向を見通すことができた。」等の感想が寄せられました。